

令和5年7月25日

第5学年の保護者の皆様

苫小牧市立明野小学校長 上埜 幸喜

令和5年度苫小牧市統一学力検査の結果等について
盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察申し上げます。
また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。
さて、4月18日（火）に実施しました苫小牧市統一学力検査の個人票（結果）につきましては、お子さんを通して、各御家庭に配付したところですが、本校の結果と考察について、次のとおりお知らせします。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

令和5年4月18日（火）

(2) 調査対象

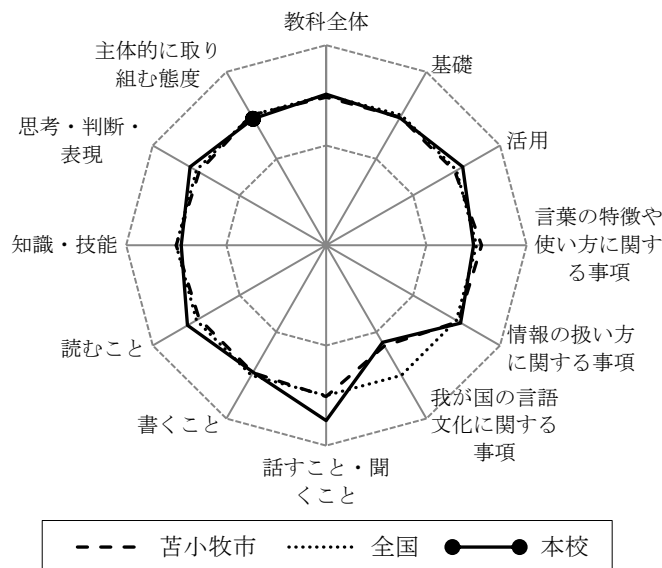
市内小学校第5学年

(3) 検査内容等

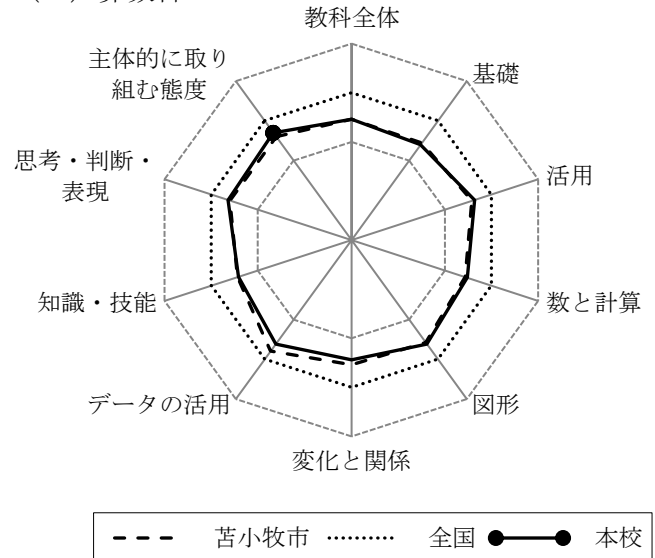
- ① 国語科及び算数科の2教科の学力検査を実施（出題範囲は前学年の学習内容）
- ② 標準学力調査（目標準拠評価方式）を実施

2 本校の結果と考察

(1) 国語科



(2) 算数科



【考察】

- ◎5年生の国語の結果は、全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。
- ◎内容としては、「話すこと・聞くこと」の正答率が高い傾向にあります。
- ▲領域では、「我が国の言語文化に関する事項」について課題が見られます。

【考察】

- ▲5年生の算数の結果は、全国平均を下回り、課題があるといえます。
- ◎内容「わり算・計算のきまり」について、「四則の混じった式の計算順序」を問う問題の正答率が高い傾向にあります。
- ▲領域「変化と関係」、観点「知識・技能」に課題があるといえます。

○課題の見られた学習内容については、学び直しを行ったり、授業の中で類似問題を取り扱ったりするなど、基礎・基本の定着に向けた取組を行います。

※レーダーチャート図は、各カテゴリー別における正答率の全国との比較（全国平均を50とした場合の標準スコアで比較）です。